
目次

.....

【1】 --- 教員コラム 19 弾 第 3 回「読書と私」臨床病理学／小嶋基寛

.....

【2】 --- 【警告】「日本医事新報」「MB Orthopaedics」の大量ダウンロードについて

.....

【3】 --- [予告] 令和 7 年度第 3 回企画展示<笑いは薬>展

.....

【4】 --- 参加者受付中のイベント

.....

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 教員コラム 19 弾 第 3 回「読書と私」臨床病理学／小嶋基寛

.....

私は病理医で、最近は座ってパソコンに向き合う時間が長いのですが、医学部を卒業した直後、少し心と体を鍛えるつもりで臨床科を回してもらい、ワーカーホリックというか、じっとしていられない症候群になって病理学教室に帰ってきました。帰ってくると、静かなことにびっくりしました。私は座ってものを考えることを忘れていたようです。そんな時、まだ一般公開されて間もない PubMed に出会いました。病理診断で湧いた疑問点を入力するとたくさんの論文が引っ掛かり、図書館に行く。孫引きまですると欲しい本が古くなってきて図書館の地下の書庫で格闘する。お陰様で座ることは苦手ですが、図書館に行ったり、書庫で格闘しながら臨床では得られなかった深い知識を習得できた気がします。

そうです。私、本は大好きなのです。誰から教わったわけでもありませんが、本が好きです。子供に本だけは読むようにと言ったのに、全員読まないのが遺伝性ではないようです。ただし私、仕事関連以外は寝っ転がりながら読み、寝る直前に投げ捨てることが多いため図書館で借りることができません。私、本であればなんでも読みます。単身赴任で生じたペットロス“吾輩も猫である”で癒し、京都に来たので何となく角田光代の“源氏物語”を読み、心の師であるサンテグジュペリの“戦う戦闘士”で鋭気を養います。週刊文春などのオヤジ本やスポーツ新聞も大好きです。電車移動時の友です。国分功一郎の“中動態の

世界”は面白いけれど毎晩5ページ読んだら眠ることができます。それにしても、何故本が好きなのでしょうか。誰かに本を読むように言われたことも記憶にないので、教育効果でもないようです。

※過去の教員コラムは、[こちら](#)です。

【2】 --- 【警告】「日本医事新報」「MB Orthopaedics」の

大量ダウンロードについて

.....

「[メディカルオンライン](#)」で提供されている電子ジャーナルが大量にダウンロードされているとの指摘がありました。

7/13(日)~8/4(月)に「日本医事新報」

7/23(水)~8/7(木)に「MB Orthopaedics」を連続的にダウンロードしています。

特定雑誌の連続的ダウンロードは禁止事項です。違反が続く場合、大学全体の利用停止措置が取られます。適切なご利用をお願いします。

【3】 --- [予告] 令和7年度第3回企画展示<笑いは薬>展

.....

■期間：2025/8/25(月) ~9/7(日)

■場所：附属図書館 1階 特設展示コーナー

落語会<広小路寄席>と連携した「笑いは薬」展。
笑うことには、免疫細胞を活性化させる、痛みを和らげる、血糖値の上昇を抑制するなど、さまざまな健康効果があると言われています。今回の企画展示では、京都府立図書館からも関連本を取り寄せます。笑いについて学んでみるとともに、健康との関わりを考えてみませんか？

【4】 --- 参加者受付中のイベント

「広小路キャンパス活性化プロジェクト」では、ただいま2つのイベント参加者を募集しています。定員まであと少しお席がございます。お申し込みはお早目に！

2025/8/28(木)13:00

春風亭一之輔、三遊亭楽生落語会「広小路寄席 ライブビューイング」

@ラーニングコモンズ「Koto Square」

申込フォーム <https://forms.gle/HJ4NVeFZVu5w8aN66>

2025/10/2(木)15:00

推理作家 貫井徳郎氏特別講演会「執筆は趣味」

@図書館ホール

申込フォーム <https://forms.gle/bHbT5QTmUoRrSfR36>

[Book Review]・・・編集後記にかえて

春風亭一之輔著 得地直美絵『こっせつくん』（テキサスブックセラーズ 2025年）

今月本学に来られる、春風亭一之輔さんの荒唐無稽な骨折ナンセンス絵本です。

鉄棒から落ちて、右腕を骨折。ギプスで固定されたこっせつ君。動かせない、我慢の入院生活のはずが、ギプスがイグアナになって話しかけてくる。陽気なイグアナは、こっせつ君をめくるめく壮大な世界へ連れて行く。

絵の中心はギプス。富士山や花火がドーンと花開く中、こっせつ君は最早見つけるのが困難なくらい小さく描かれます。整形外科や小児科で、まさにギプス治療中の患者さんをイマジネーションの世界へ誘い、「そんなアホな」と笑顔が生まれそうな一冊です。(C.H) (城陽市立図書館所蔵「[K-Libnet](#)」で貸出が可能です)

KPUM Library Booklog : <https://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4911170026>

.....
図書館メール News550 号 2025.8.21 発行（隔週木曜日発行）

編集・発行：京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....
（図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓）

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>